

地域ごとのまちづくり計画対話シート

作成日： 令和6年（2024年）7月5日

作成者：（課名） 市民協働推進課

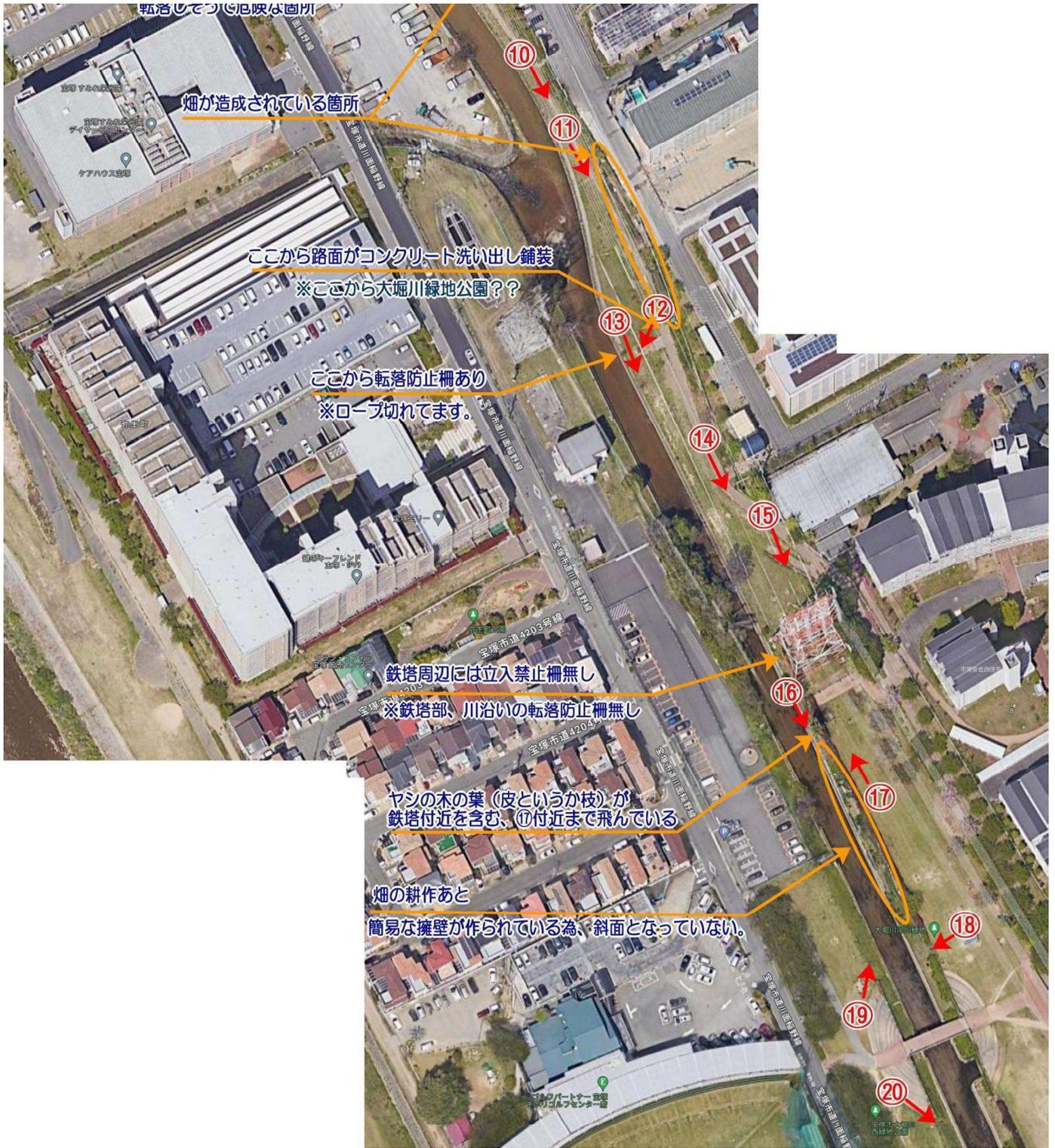
（氏名） 松井 宏展

1 基本情報

項目	入力欄
まちづくり協議会名	安倉地区まちづくり協議会
地域ごとのまちづくり計画	【基本目標】 3.歴史・公園「自然と歴史がいきづくまち」
	【具体的な取り組み】 大堀川河川敷・公園の落下防止柵などの整備、管理の要望
取組内容の関係課	公園河川課

2 対話の状況

<p>(1) 実施概要</p> <p>ア 日時： 令和6年(2024年)7月2日 13時00分から15時30分まで</p> <p>イ 場所： 市役所第二庁舎 会議室A</p> <p>ウ 出席者： 以下のとおり</p> <p style="padding-left: 40px;">＜安倉地区まちづくり協議会＞</p> <p style="padding-left: 80px;">●</p> <p style="padding-left: 40px;">＜市＞</p> <p style="padding-left: 80px;">協働の取組推進担当次長 谷口 公園河川課 雑賀課長 市民協働推進課 松井</p>
<p>(2) 確認できたこと</p> <p>前対話時の別添資料(安倉まち協作成)に基づき、再度内容についてまち協から説明があったのち、意見交換を行った。概要は以下のとおり。</p> <p>ア 別添資料について</p> <p>(ア) 各種問題個所について再確認</p> <p>現状、大堀川に沿って車が通れるようになっているが、ガードレールがなかったり、公園にもロープがある場所とない場所がある。河川への転落など危険個所が多い。地域としては、柵を設置するなどして安心・安全に使える場所にしてほしい。</p> <p>公園河川課で前回お話のあった個所のロープの張り直しをした旨の説明および市(公園河川課)の管轄がどこまでなのかの確認を行った。</p> <p>柵等の設置の要望があった所については、公園も含め河川敷であるため、水が流れることが第一義となる。そのため、流域阻害となる柵等を設置することが難しい旨の説明をした。</p> <p>(イ) 新たな問題点</p> <p>前回資料には付けていないが、子どもたちが川の中に入って遊んでいることがある。公園の南端の低くなっている個所から川に降りている。フェンスを建てるなどして入れないようにできないか。</p> <p>大堀川に限らず学校は川に入らないように指導している。</p> <p>すべての要望をすぐに解決することは難しい。</p> <p>要望をいただいた所は、道路ではなく河川敷である。あまり強く要望しすぎると、現在通っている道をそもそも通れないようにする等の処置になる恐れもある。それは地域の意向とは違ってくると思うので、現状を正しく認識した上で優先順位を決めて一個ずつ対応する方向で話を行った。</p> <p>イ 今後について</p> <p>(ア) 不法投棄の撤去。</p> <p>不法投棄や不法耕作地の整理について←市から県に現状を伝える</p> <p>(イ) 河川敷にあるヤシの木や高木の伐採。</p> <p>鉄塔付近の大木が道をふさいでおり通行に難がある。</p> <p>河川敷のヤシの木は枝葉が落ちてくるため、その残骸の量が多く危険である。</p> <p>←市から県に要望事項として伝える。撤去できることが決まった場合、地域への連絡等はまち協さんでお願いします。</p> <p>(ウ) 流域阻害とならず、かつ、柵的な機能を発揮できるものとして、鉄塔の周り及び公園の一番南端部分に花等を帯状に植えてはどうか。</p> <p>鉄塔の下にくぐれるようになっている個所や公園南側の川に降りやすくなっている個所に入りやすくするために行うものである。子どもたちが安心・安全に遊ぶための取り組みであることから、可能であれば、地域の活動の一環として花を植える活動をしてはどうか。</p> <p>←花植えの可否については、市から県へ確認する。可能となった場合、植える時期、参加者など実現に向けて協力をお願いする。</p>



3. 個別要点

①市道 1404 号線から北側を撮影



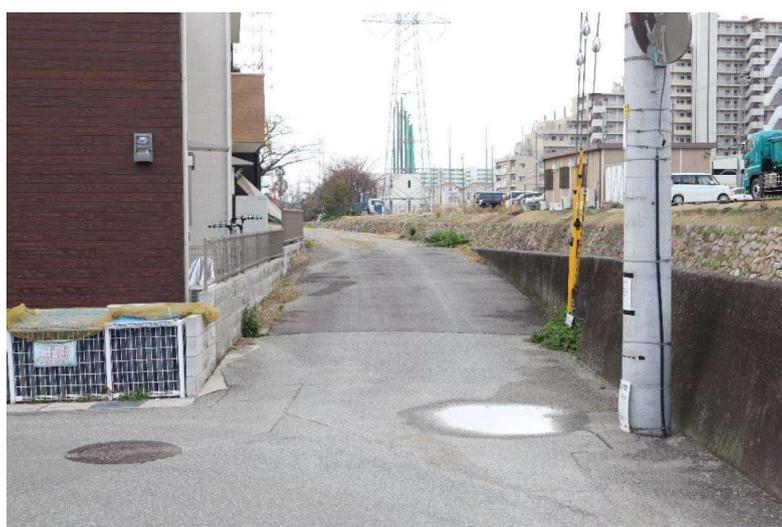
②市道 1404 号線（橋）から南側を撮影



③川の護岸(立ち上がり)状況を撮影



④川の護岸(立ち上がり)最終部を撮影

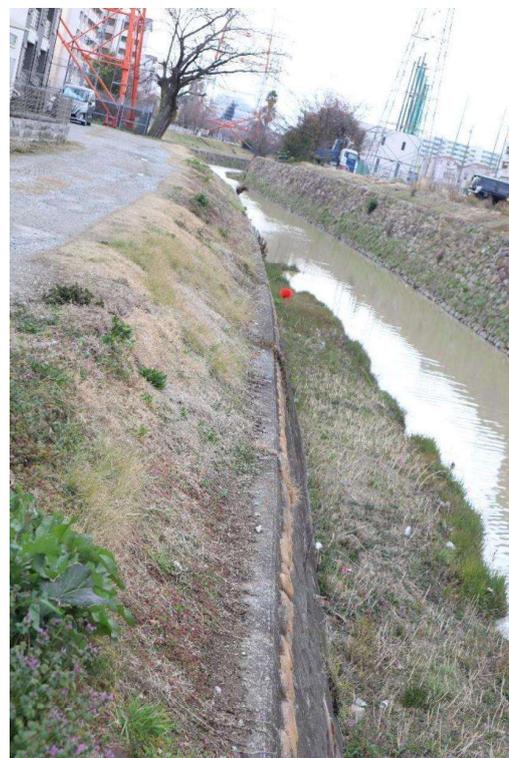


※護岸の立ち上がり部分が、川への落下防止の役割をしているが、路面高さが上がってくる箇所までとなっている。

⑤路面/アスファルト舗装最終部を撮影



⑥護岸上部、土手部分を撮影



※川面から路面までは相当の高さがあるが、落下防止柵などの対策はされておらず、子どもなどが遊びで転落する恐れがあります。
また、アスファルト舗装がされていないところは、路肩の整備がされていないため、車両等脱輪や転落の恐れがあります。

⑦車両(4輪)が進入できる最終部を撮影



※鉄塔の手前まで道路(?)として集合住宅の駐車場へ出入りする為に利用されている。※電力会社の点検などよりも利用頻度が高い。(落下防止柵や路肩の整備はされていない。)

⑦同、土手部分を撮影



⑧鉄塔横(道幅の狭い場所)を撮影

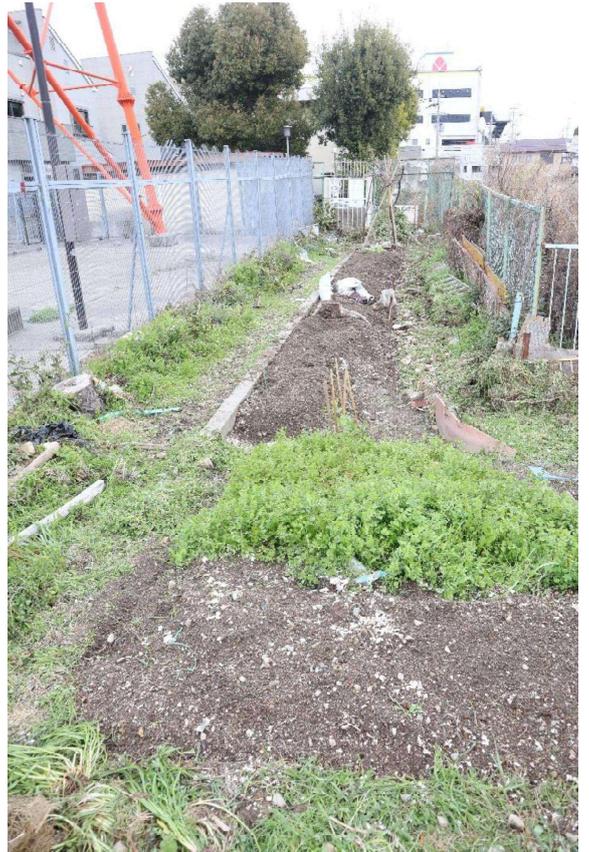


※鉄塔横は元々道幅が狭いが、さらに樹木がある為に、自転車での通行もかなり困難な状態となっている。落下防止柵や路肩の整備もされていないので、かなり危険な場所と言える。

⑧同、樹木部分を撮影



⑨鉄塔横、畑が造成されている状況を撮影



⑨同、反対側⑩付近より北側を撮影。樹木を伐採している？



※土地の所有者が不明ですが、一見したところ、土手を崩し樹木を伐採して畑を造成している。土手であるならば、本来の機能を害する恐れがある。

⑩団地からの出入口から撮影



⑩同、出入口部分を撮影



⑪別の畑が造成されている所を撮影



⑪畑を反対方向(南側から北側へ)から撮影



さらに、続けて畑が造成されている所を撮影



※この場所も、土地の所有者が不明ですが、一見したところ⑨と同様に樹木を伐採して畑を造成している。

土手であるならば、本来の機能を害する恐れがある。

⑫道路(歩道)からベンチを撮影 ※ここからコンクリート路面となる。



※当該ベンチを撮影

かなり傷んでおり、使用するのには難しい状況。(ケガをするかもしれません。)



※ここから路面舗装がされていたり、落下防止柵や、ベンチが設置されている事から、公園となった？

⑬護岸および、落下防止柵を撮影



※落下防止柵が設置されているが、ロープが切れており、危険な状態となっている。

⑭団地からの出入口(フェンスおよび階段)を撮影



⑭同、逆方向(⑮から北向き)から撮影



⑮スロープおよび鉄塔を撮影



⑮同、鉄塔付近を撮影



※鉄塔周辺には立入禁止などの措置がされておらず、自由に鉄塔下に入る事が出来る。

⑮同、鉄塔の護岸部分を撮影



⑮同、鉄塔下にある設備を撮影



⑮同、鉄塔を南側から撮影

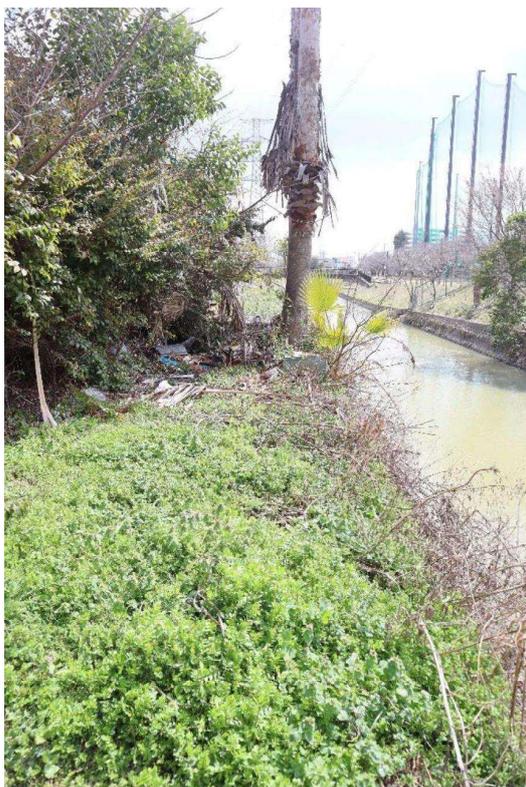


⑮同、鉄塔を南側から歩道向きに撮影



※鉄塔南側から歩道横、北側設備辺りにかけて「不法投棄禁止」の立て看板とロープがはられている。

⑯鉄塔南側から護岸に入れる部分を撮影



⑯同、公園側を撮影



※鉄塔南側から入れる部分（樹木の中に落下防止柵あり）として護岸上部に平坦なスペースがあります。ここは、落下防止柵の川側となっており、誰でも自由に入出力できる状態となっています。また、この場所は公園側からは樹木によって見る事ができず、危険な場所となっている。

⑩鉄塔および、ヤシの木を撮影



⑪同、鉄塔側からヤシの木を撮影



※鉄塔付近にヤシの木が数本あり、その皮・枝葉が広範囲に落下しています。

⑫護岸、土手部分を対岸より撮影



※護岸が下がり、土手の斜面部分が増えるのに合わせて、波板などを使用して簡易な護岸が作られているため、崩れやすい足場となっており、知らずに近寄ると危険な状態となっている。



⑱橋の北東側落下防止柵を撮影



⑲橋の北西側落下防止柵を撮影



⑳橋の南西側落下防止柵を撮影



※橋周辺の金属製落下防止柵からロープに変わる部分でロープの切断が見られ、出入りが自由な状態となっている。

4. その他

(ア) 全体としてダラダラと公園に続いている印象であり、どこからが公園なのか判らない。

道路である箇所については道路として整備がされ、公園である箇所については明らかに公園であるように整備がされる事が望ましいと考えます。

(イ) 鉄塔の下が公園なのか、電力会社の管理なのか判らない。

鉄塔周辺の状況から、鉄塔下は電力会社の管理ではないかと推察されますが、川への落下防止柵を含め、明確な管理がされる事が望ましいと考えます。

5. 現地確認を終えて

今回、現地確認をさせて頂きました内容をご確認頂き、今後の改善要望の取りまとめとして頂けると幸いです。

なお、公園南部につきましては今回現地確認の対象としませんでした。

住民の方からの要望があれば、別途確認をさせていただきます。